

幼小中一貫校の開校に向けて シリーズ ⑨



昨年の12月に福部地域「幼小中一貫校推進委員会」が発足し、1年が経ちました。来年4月には「福部未来学園」が開校します。現在の各部の活動内容をお知らせします。

○教育課程部会

・福部ならではの教育を推し進め、「自律・自立」した「未来を拓く福部の宝」を育成していくために、新しく「みらい科」という教科を設けることにしました。学習をとおして、英語やICT（情報通信技術）を使った「実践的な伝達力」や、礼節、品格、奉仕の心などの「基盤となる人間力」を身に付けさせたいと考えています。

○教育環境部会

・校舎利用については、既存の小学校の校舎をベースに、中学校の特別教室棟を活用した「施設一体型」校舎とします。現在、地元の設計コンサルタントとともに、具体的な教室配置や必要な施設について検討し、基本設計図面を作成しています。

・9月末の新校名「福部未来学園」の決定に伴い、学園歌の歌詞、学園章のデザインを募集しました。10月末に締め切り、全国各地からたくさんの応募をいただきました。「福部未来学園」に対する関心の高さをうかがい知ることができました。現在、選考・検討を行っているところです。

○啓発部会

・保護者アンケートの要望にあった幼稚園の早朝、延長、休日保育等の保育ニーズに対して、鳥取市教育委員会

と検討を重ねました。その結果、現状の保育体制を継続していくことになりました。

・今後も毎月の「支所だより」「啓発部会だより(Q&A)」や各校のHP等を通じ、地

域や保護者の方に、各部会の活動の様子や検討・協議内容などについてお知らせしていきます。ぜひ目を通していただきたいと思います。

